

## (5) 市民の皆さんの関わりによる身近な公園緑地の改善や育成管理の体制づくり <リーディングプロジェクト【5】>

### 1) 公園緑地の育成管理で活用する4つのシートと活用の流れ

市民の皆さんに関わりを持っていただきながら、持続的な育成管理を進めていくために、図4-(5)-1の4つのシートを活用します。なお、<2>「公園緑地データシート」、<3>「みどりのカルテ」、<4>「みどりの管理シート」の形式については、今後も使用しながら柔軟に更新していきます。

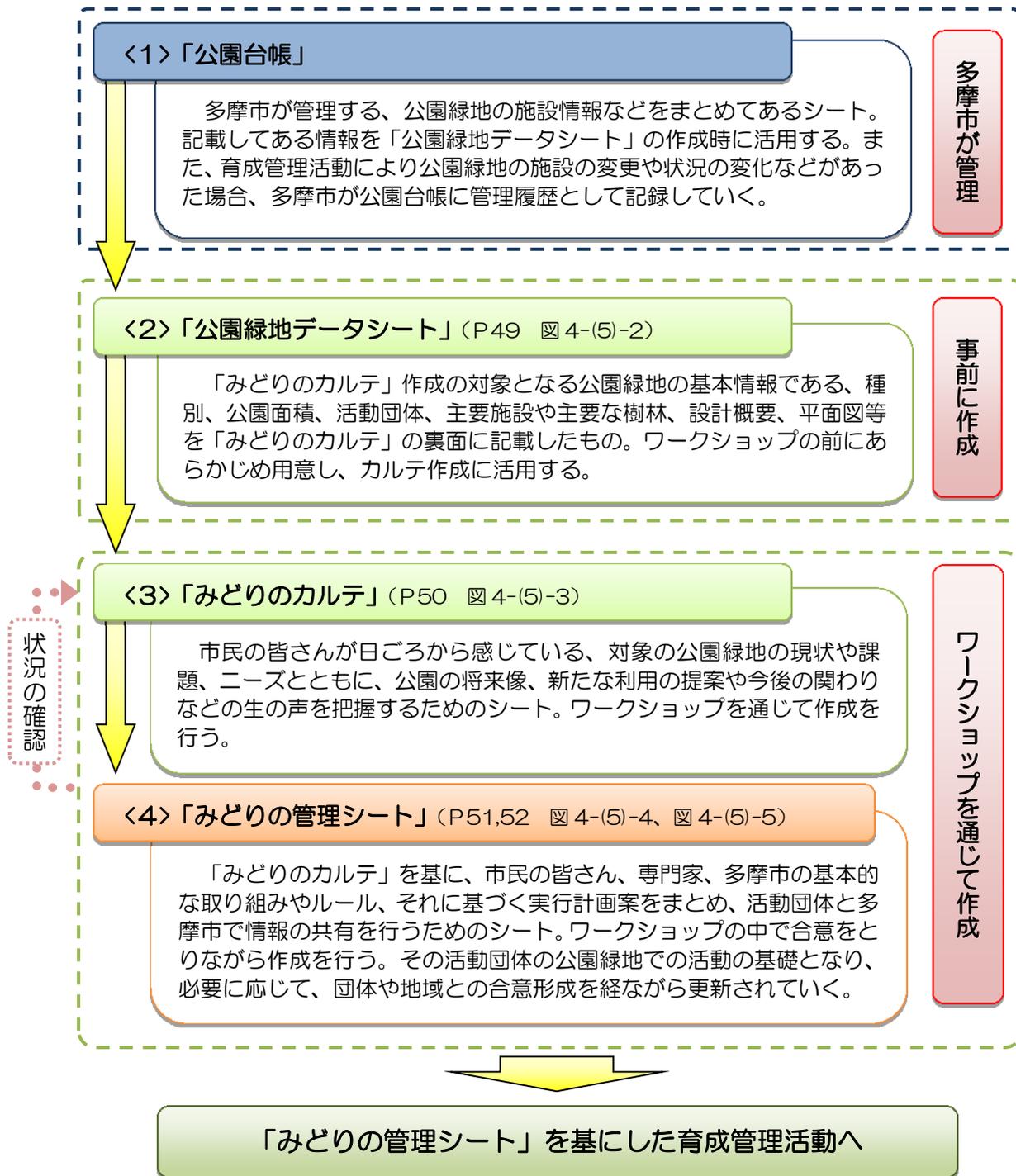


図 4-(5)-1 4つのシートと活用の流れ

公園緑地名	データシート
整理番号	

公園緑地(施設)名	種別	所在地	調査日	平成	年	月	日	天気
カール作成参加者		参加者代表						
緑地データ								
公園面積	m							
公園愛護会								
主要施設								
主要樹種								
公園整備の考え方	概要							
平面図								
位置図								
公園緑地の位置								
地域の特徴：								

図 4-(5)-2 「公園緑地データシート」 標準シート

公園緑地名		カ ル テ	整理番号
<p><b>このシートの使い方</b></p> <p>①まずは公園の現状を書いてください(良いところ, 悪いところ, 維持したいところ, 現在の利用方法, 何でもかまいません):一番左の欄</p> <p>②次に, 公園の未来像(理想像)を書いてみてください(改善・維持したいところのほか, 新しい公園利用のアイデアなど):真ん中の欄</p> <p>③最後に, 現状と理想の未来を結ぶために必要なもの(役割)を考えてみましょう:一番右の欄</p>			
<p>① この公園の現状</p>	<p>② こんな公園になったらいいな</p>	<p>③ 未来のためにあなたは何ができますか</p>	
<p>空間・施設 について</p> 			
<p>樹木・草花 について</p> 			
<p>自由記入欄</p>			

図 4-(5)-3 「みどりのカルテ」 標準シート

■ みどりの管理シート

平成 年 月 日 第 版

目指す公園の姿に向けての取り組み

	市民等	専門家	市
取り組み			

主な活動内容等

	日常の育成管理	公園緑地の利活用	街の安全確保
効用			
主な活動内容			

スケジュール

	短期	中・長期
市民活動		
市の事業		

公園・緑地名		開設年月日	年	月	日
所在		m <sup>2</sup>	種別		
面積					
概要		主要施設			
		主要樹種			
		活動団体等			
		特徴			
この公園の今は（現状）		空間・施設について			
		樹木・草花について			
こんな公園になったらいいな		空間・施設について			
		樹木・草花について			
		植樹	管理		
今後検討が必要な課題					

こんな公園緑地にしたいこと <目指す公園の姿>
公園緑地に対する思い <決めた理由>

図 4-(5)-4 「みどりの管理シート」 標準シート 1/2

■ みどりの管理シート < 公園緑地名 >

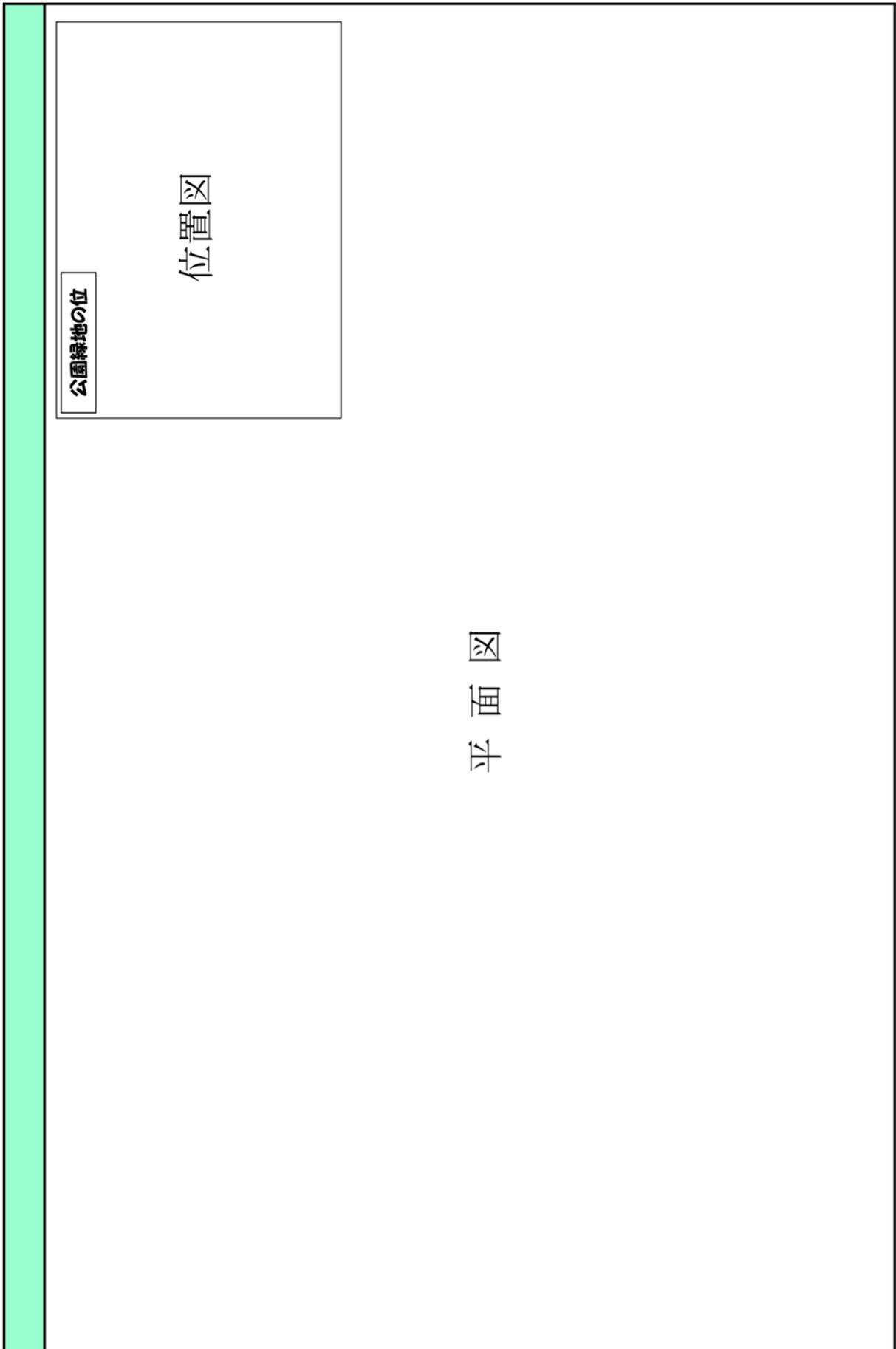


図 4-(5)-5 「みどりの管理シート」 標準シート 2/2

## 2) ワークショップとは

簡単な作業やゲーム感覚の話し合いを通じて、参加者全員の意見やアイデアを出し合い、それをもとにして合意形成をする会議手法の一つです。なによりも参加して意見を出すことに意義があります。図4-(5)-6は進め方の一例で、ワークショップの進め方にはさまざまな手法があり、目標やテーマによって変更していきます。

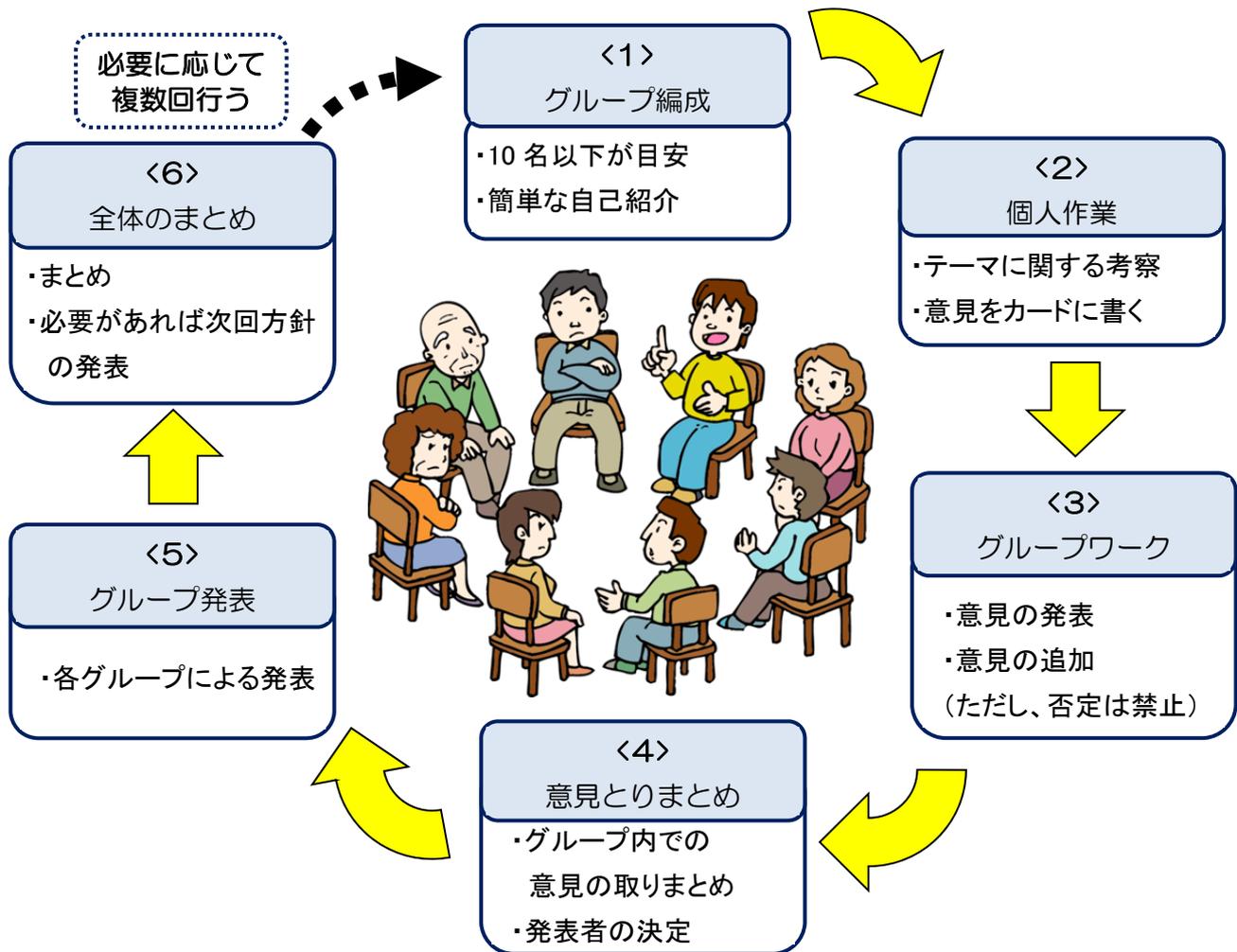


図4-(5)-6 ワークショップの進め方の例

## 3) ワークショップの運営と取りまとめ

現在、ワークショップの取りまとめや進行役については多摩市が中心となって行っていますが、全ての公園のワークショップを市主体で取りまとめることは現実的に不可能です。今後は取りまとめや全体の司会、ファシリテーター（進行役）をできる人材に協力を要請したり、講座を開いて人材を育成したりしながら、市民の皆さん自身がワークショップなどの合意形成を行なう場づくりができる体制の構築をめざします。

### ファシリテーター（進行役）の主な役割

- ・参加者がテーマに沿って発言ができるように、中立の立場でガイドする。
- ・参加者の意見をよく聞き、持ち味や力（参加者の考え）を引き出す。
- ・テーマから外れすぎないように、話し合いの流れをチェックする。
- ・時折話し合いの論点をまとめ、現時点での確認とその共有化を図る。
- ・時間内にワークショップが終わるように、時間配分に気を配る（別途タイムキーパーを置くのも可）。

## 4) 日常の支援のための施設の設置

「みどりの管理シート」を作成した後、市民の皆さんのみどりへの関わりの推進として、公園緑地等の維持管理等が行いやすい環境づくりも大切です。日常の維持管理活動の支援として「落ち葉ステーション」や、「枯れ枝置き場」などの施設の設置を行っていきます。(写4-(5)-1、写4-(5)-2、写4-(5)-3、写4-(5)-4 参照)。



写4-(5)-1 落ち葉ステーション (ベニヤ囲い)



写4-(5)-2 落ち葉ステーション (枝囲い)



写4-(5)-3 落ち葉ステーションの作成の様子



写4-(5)-4 枯れ枝置き場